

江別市下水道事業ウォーターPPP導入検討に
関するサウンディング型市場調査

【アンケート結果概要】

令和 7 年 11 月

江別市水道部

<アンケート結果の概要について>

江別市が導入を検討している「下水道事業ウォーターPPP」について、事業者の関心度合いや事業内容に関する意見の把握をすることを目的として、サウンディング型市場調査（アンケート調査）を実施したので、その結果の概要を公表します。

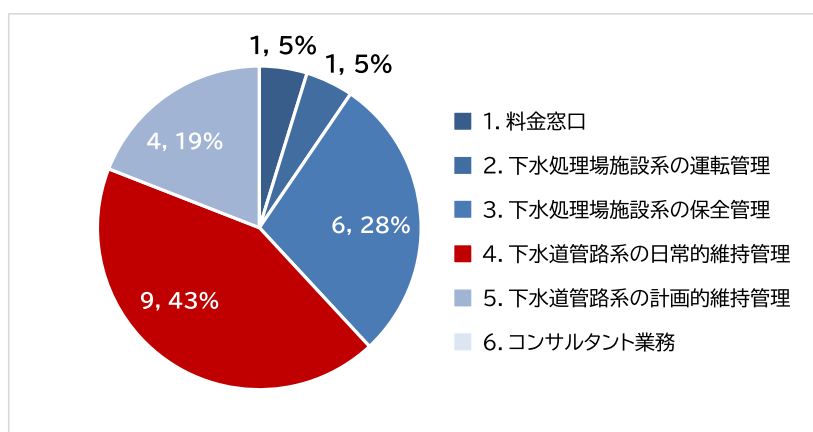
- | | |
|----------|--|
| 1. 実施期間: | 令和 7 年 9 月 26 日～令和 7 年 10 月 10 日（2 週間） |
| 2. 実施要領: | 江別市ホームページ、日本下水道協会ホームページに掲載 |
| 3. 対象: | 全国 |
| 4. 回答数: | 20 社(うち市内業者 18 社、市外業者 2 社) |

1. 実績

【問 1-1】貴社の主たる業務として該当するものを選択してください。(複数回答可)

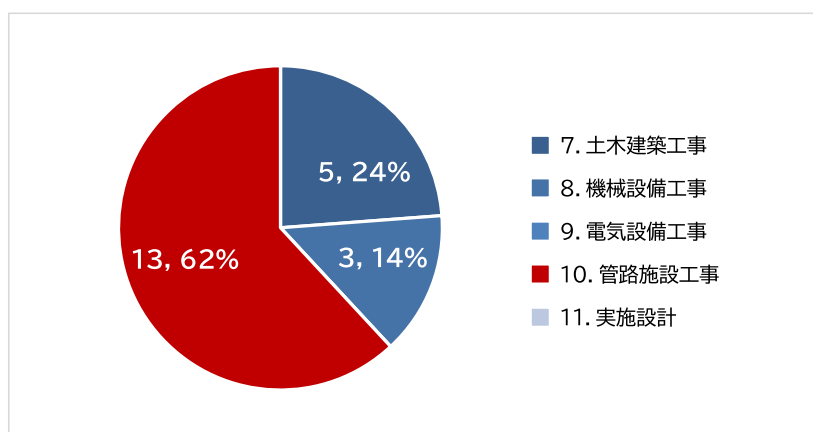
A. 管理分野

選択肢	回答数
1. 料金窓口(窓口、検針、料金徴収、債権回収等)	1
2. 下水処理場施設系の運転管理(監視、運転操作、制御等)	1
3. 下水処理場施設系の保全管理(保守点検、修繕等)	6
4. 下水道管路系の日常的維持管理(住民対応、清掃、突発修繕等)	9
5. 下水道管路系の計画的維持管理(点検調査、計画修繕等)	4
6. コンサルタント業務(点検調査・修繕改築計画等の策定)	0



B. 更新分野

選択肢	回答数
7. 土木建築工事(下水処理場施設系)	5
8. 機械設備工事(下水処理場施設系)	3
9. 電気設備工事(下水処理場施設系)	0
10. 管路施設工事(下水道管路系)	13
11. 実施設計(下水処理場施設系、下水道管路系等)	0



C. 上記に該当しない

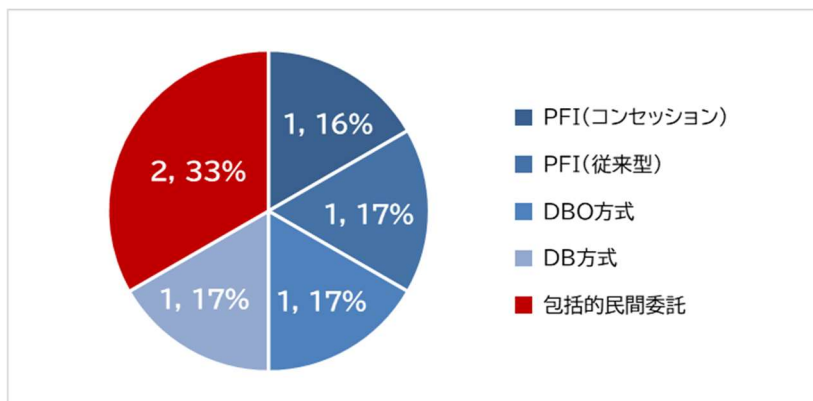
選択肢	回答数
12. その他	1

【問 1-2】参画したことのある下水道事業における官民連携事業方式について教えてください。

(複数回答可)

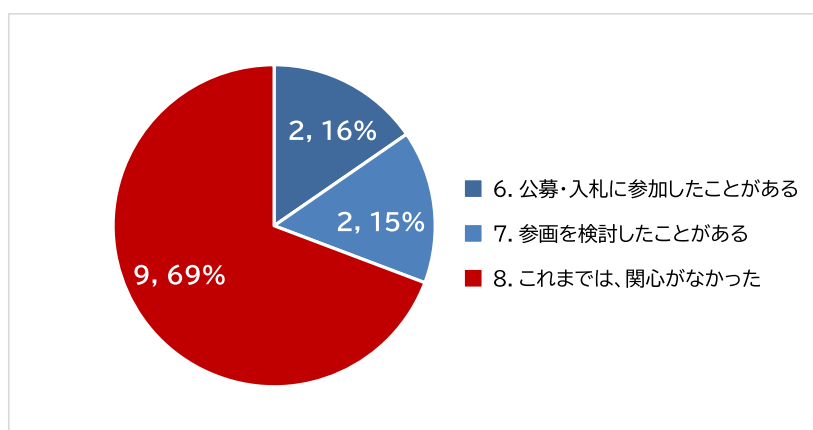
A. 参画実績あり

選択肢	回答数
1. PFI(コンセッション)	1
2. PFI(従来型)	1
3. DBO方式	1
4. DB方式	1
5. 包括的民間委託	2



B. 参画実績なし

選択肢	回答数
6. 公募・入札に参加したことがある	2
7. 参画を検討したことがある	2
8. これまでは、関心がなかった	9



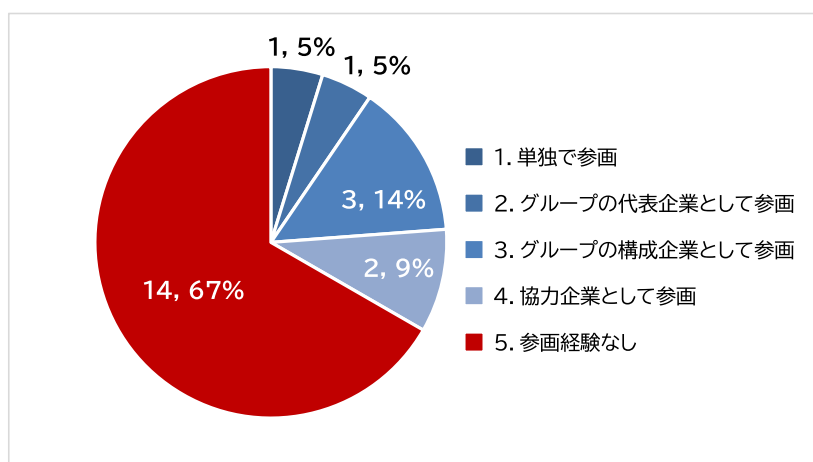
C. 上記に該当しない

選択肢	回答数
9. その他	3

【問 1-3】問 1-2 の回答を踏まえて、官民連携事業の参画時の体制について教えてください。

(複数回答可)

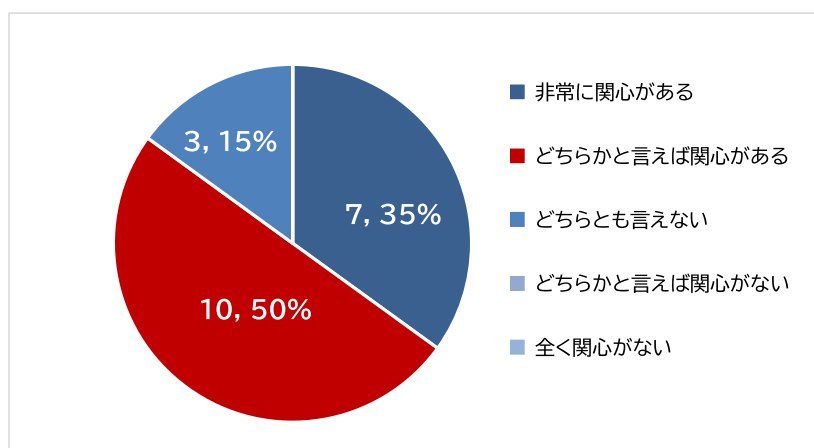
選択肢	回答数
1. 単独で参画	1
2. グループの代表企業として参画	1
3. グループの構成企業として参画	3
4. 協力企業(※)として参画	2
5. 参画経験なし	14



2. 本事業に関する関心

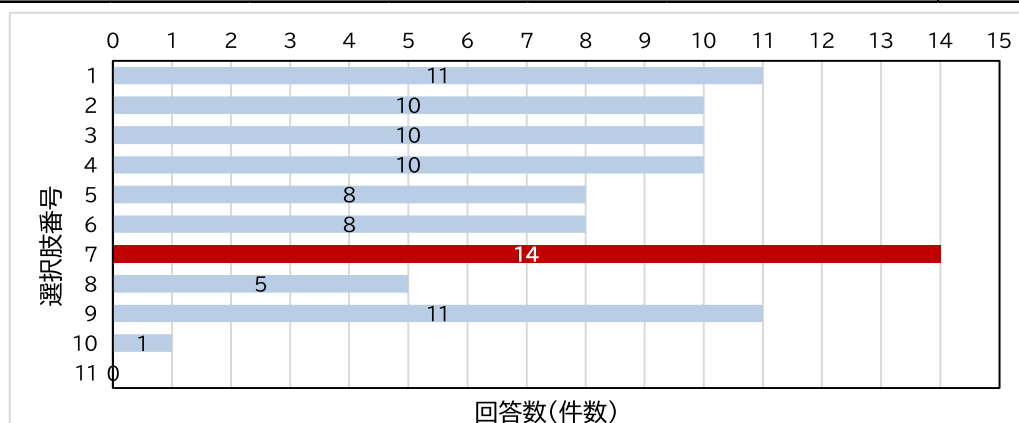
【問 2-1】本市で導入可能性を検討しているウォーターPPP に対してどのようなお考えをお持ちですか。

選択肢	回答数
1. 非常に関心がある	7
2. どちらかと言えば関心がある	10
3. どちらとも言えない	3
4. どちらかと言えば関心がない	0
5. 全く関心がない	0



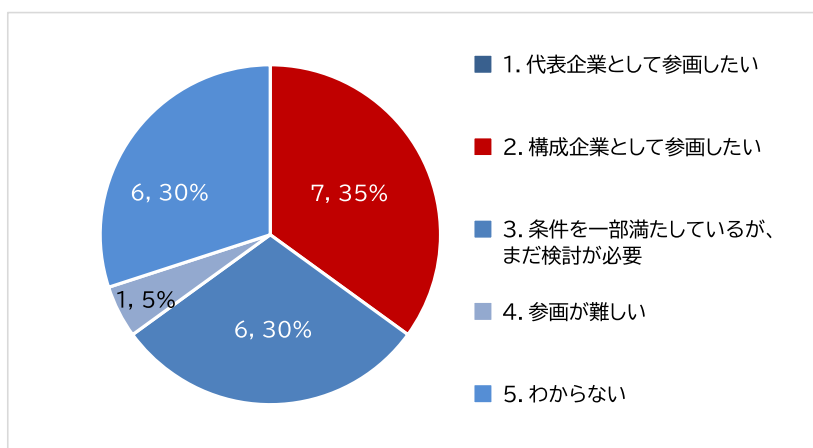
【問 2-2】本市でウォーターPPP を導入した場合の懸念事項はありますか？該当するものに○をつけてください。

選択肢	回答数
1. 他業種とのコンソーシアム(グループ)調整に時間と労力がかかる	11
2. 地元企業の参画機会が減少する懸念	10
3. 他業種との連携がスムーズに進まない懸念	10
4. SPC(特別目的会社)又はJV(ジョイントベンチャー)内で業務金額の按分が不公平になる懸念	10
5. リスク分担が不公平になる懸念	8
6. リソース(人的・物的資源)の確保に伴うコスト増加	8
7. 物価変動に対応するための価格調整の難しさ	14
8. 地震や豪雨等の天災発生時の迅速な対応が難しい	5
9. 参画できなかった場合の自社の損失	11
10. 特にない	1
11. その他	0



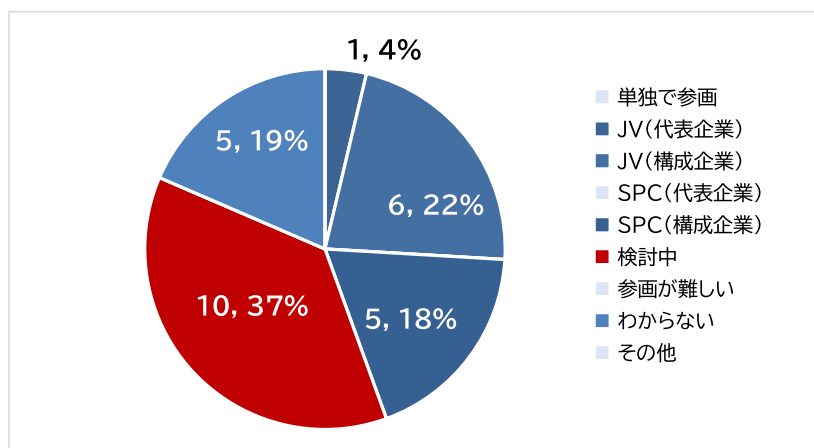
【問 2-3】本市でウォーターPPP を導入した場合、SPC や JV 等の構成企業又は代表企業として参画することは可能ですか。

選択肢	回答数
1. 代表企業として参画したい	0
2. 構成企業として参画したい	7
3. 条件を一部満たしているが、まだ検討が必要	6
4. 参画が難しい	1
5. わからない	6



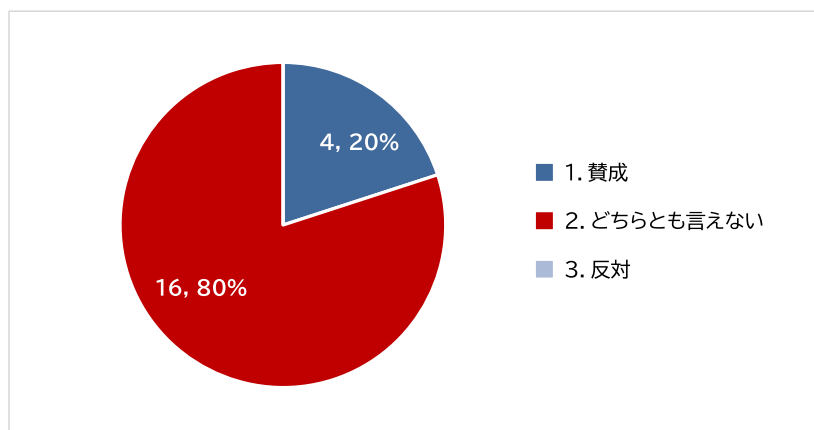
【問 2-4】本市でウォーターPPP を導入した場合、貴社が想定する参画時の体制について教えてください。

選択肢	回答数
1. 単独で参画	0
2. JV(代表企業)	1
3. JV(構成企業)	6
4. SPC(代表企業)	0
5. SPC(構成企業)	5
6. 検討中	10
7. 参画が難しい	0
8. わからない	5
9. その他	0



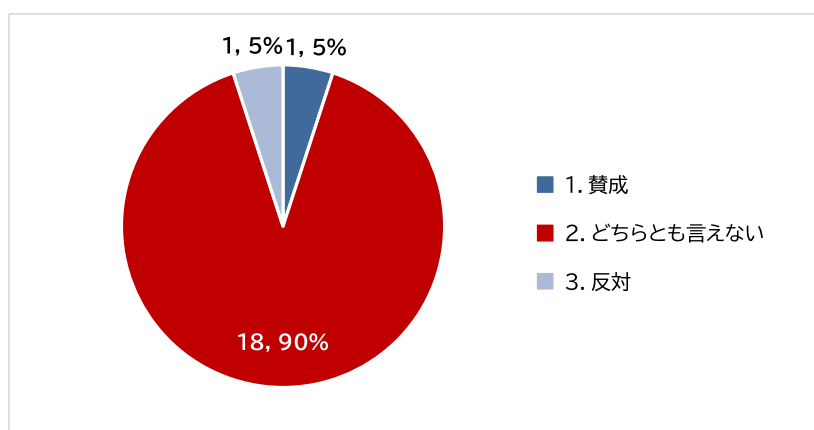
【問 2-5】複数の企業がグループ(コンソーシアム)を組んで参画することについてどのようにお考えですか。

選択肢	回答数
1. 賛成 … 一定の効果が期待できると考える	4
2. どちらとも言えない … 判断が難しい	16
3. 反対 … 企業間の調整が難しく、複雑化すると考える	0



【問 2-6】本市でウォーターPPP を導入する場合、将来を見据えた体制を構築したいと考えています。SPC の設立を公募要件とすることについて、どのようにお考えですか。

選択肢	回答数
1. 賛成 … 導入を検討すべきだと考える	1
2. どちらとも言えない … 判断が難しい	18
3. 反対 … SPCの設立には課題が多いと考える	1



3. 事業スキームについて

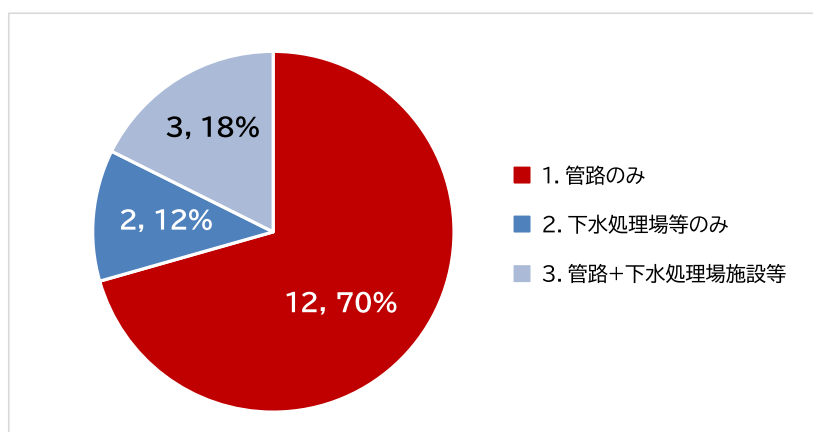
本市では、当面の課題解決に向けて以下の事業スキームを想定していますが、今後、広くご意見をいただいた上で最適な事業スキームを決定したいと考えています。本設問では貴社が望ましいと考える事業スキームに対するご意見をいただければと思います。

○想定事業スキーム案(※決定ではありません)

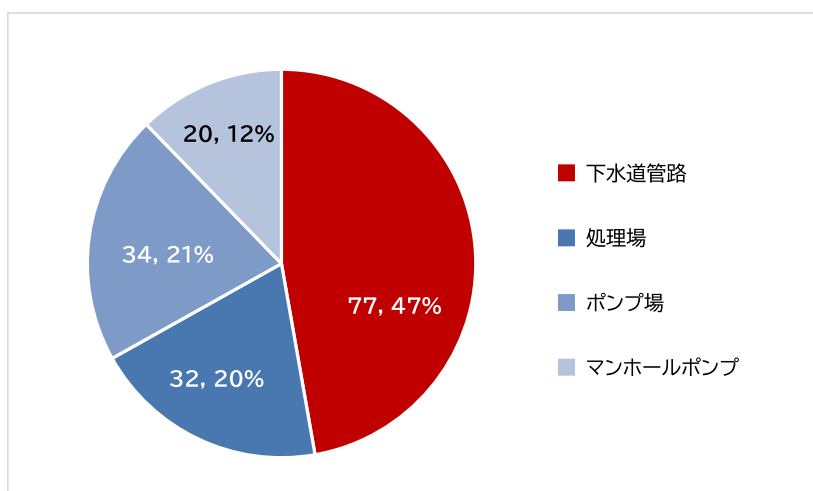
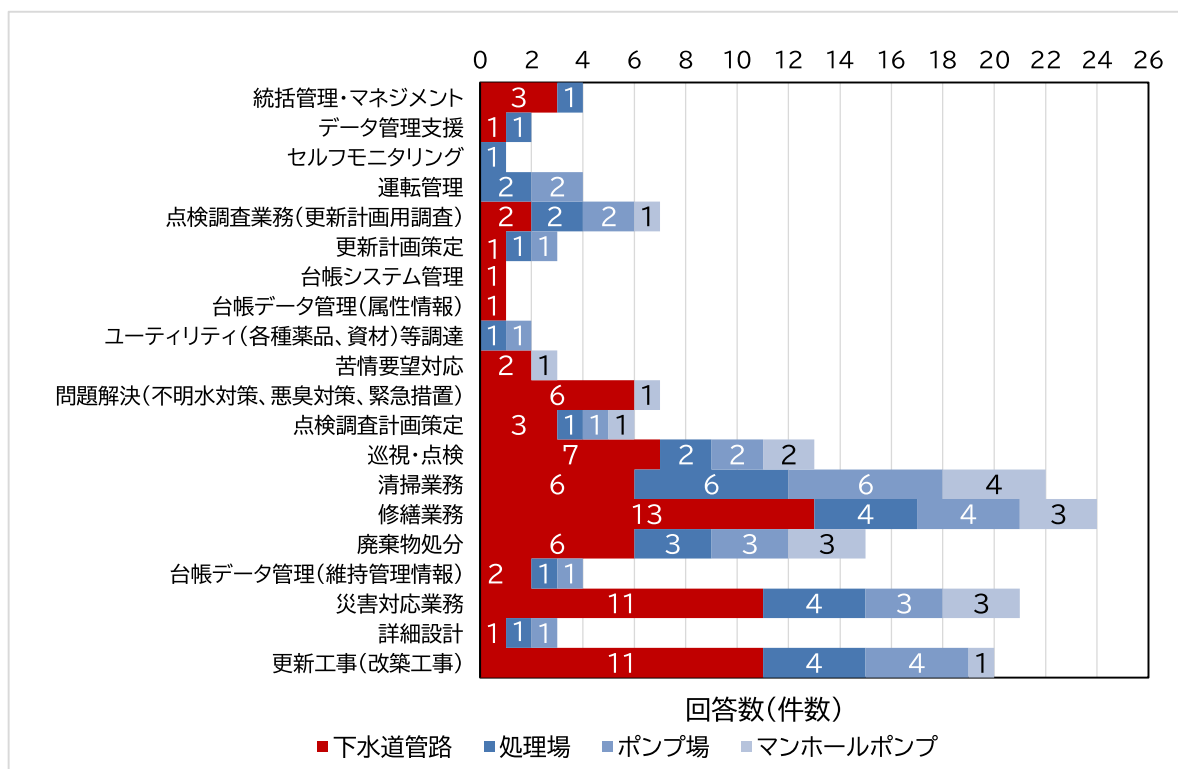
項目	検討中の事業内容
官民連携方式	管理・更新一体マネジメント方式(レベル3.5)
事業期間	10年間
対象処理区	江別処理区
対象施設	対象処理区内の管路
対象業務	管路の更新支援型 (公共枿の新設、人孔蓋交換を含む)

【問 3-1】貴社が望ましいと考える対象施設を教えてください。

選択肢	回答数
1. 管路のみ	12
2. 下水処理場等(処理場、ポンプ場、マンホールポンプ)のみ	2
3. 管路+下水処理場施設等	3



【問 3-2】貴社が望ましいと考える対象施設のうち、対応可能な業務について施設別に○をつけてください。(複数選択可)



4. その他

【問 4-1】事業のリスク分担について

本事業の適正かつ確実な実施を確保する上で、リスクが顕在化した際のリスク分担を、できる限りあいまいさを避け、具体的かつ明確に規定しようと考えています。

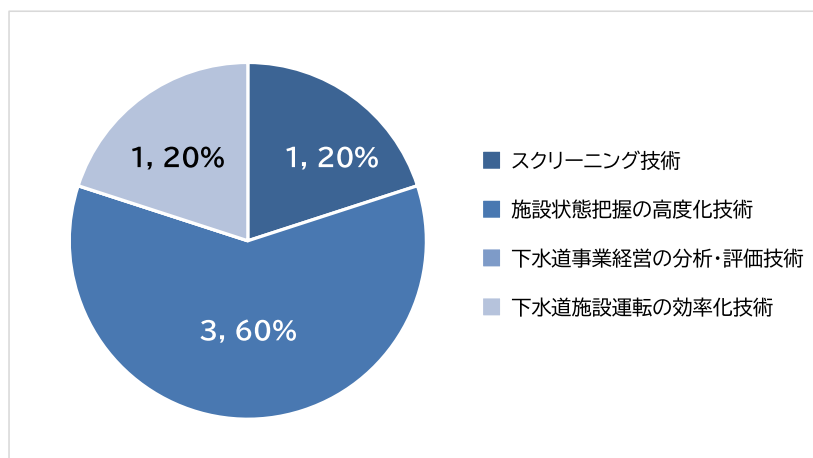
貴社が考えるリスク分担の留意事項についてご記入ください。

⇒最も多かったのは、「負担割合は官民双方で協議の上決めることが望ましい」という意見でした。官民のリスク分担に着目すると、官で負担すべきリスクとしては「自然災害、物価上昇、社会情勢の変化、DXの技術革新等の社会的リスク」、「水質基準や管路調査の仕様や税制変更など公共政策に変更があった場合に伴う追加コスト」、「民間企業の負担能力を超えるリスク」が挙げられており、民で負担すべきリスクとしては「日常の維持管理や運営に関するオペレーションミスなどのリスク」が挙げられていました。

【問 4-2】新技術導入に係る提案等

本事業の効率的・効果的な実施に資する、スクリーニングや ICT 技術の活用等の新技術導入に係る実績がある場合、該当するものに「○」を付けてください。

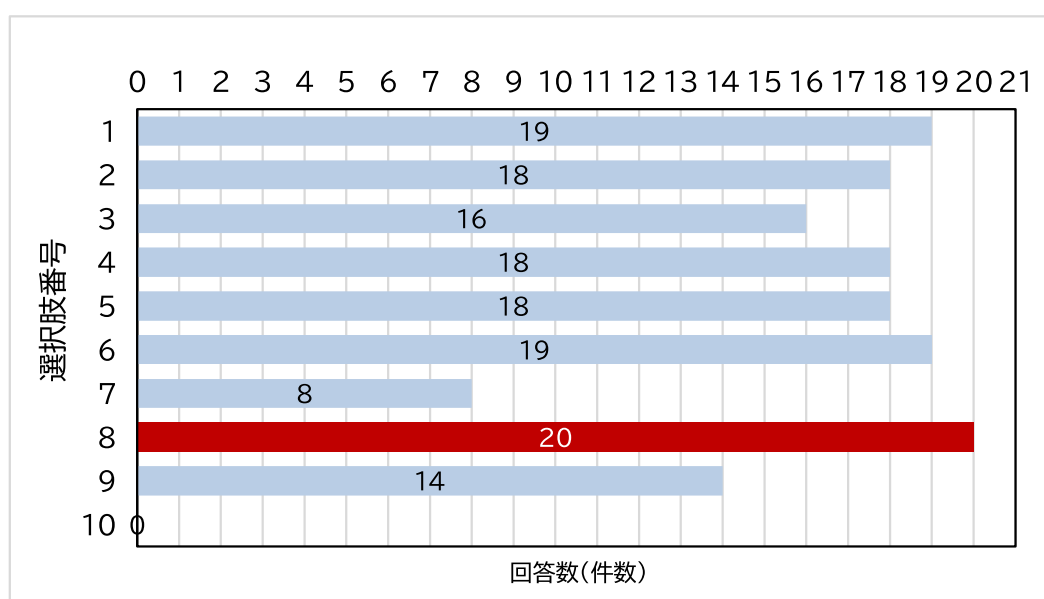
選択肢	回答数
・スクリーニング技術(詳細調査を実施すべき箇所を絞り込むための手法など)	1
・施設状態把握の高度化技術(ドローン、劣化状態の自動検出など)	3
・下水道事業経営の分析・評価技術(GISシステム、AI分析など)	0
・下水道施設運転の効率化技術(リアルタイム共有システム、システム連携技術など)	1



【問 4-3】公募資料の公表時に、最低限、提示して欲しい資料等があれば教えてください。

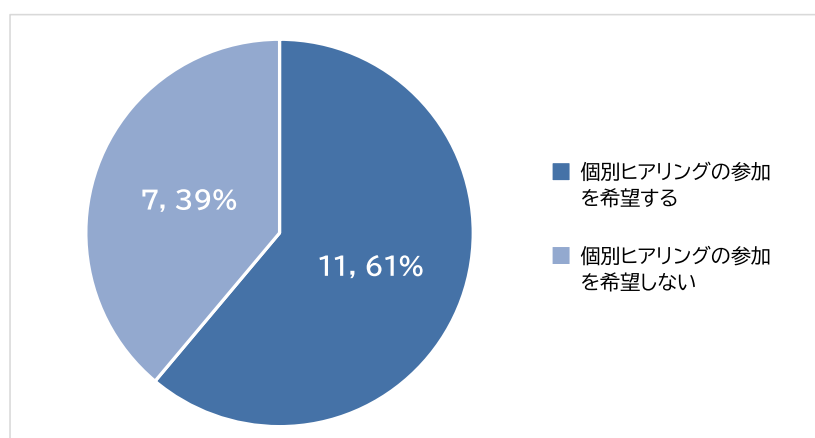
(複数選択可)

選択肢	回答数
1. 事業計画書	19
2. 収支計画書(経営戦略)	18
3. スtockマネジメント計画書	16
4. 竣工図書	18
5. 施設台帳・管路台帳	18
6. 維持管理履歴・修繕履歴	19
7. 運転管理要領	8
8. 従前の標準仕様書及び特記仕様書	20
9. 苦情処理簿	14
10. その他	0



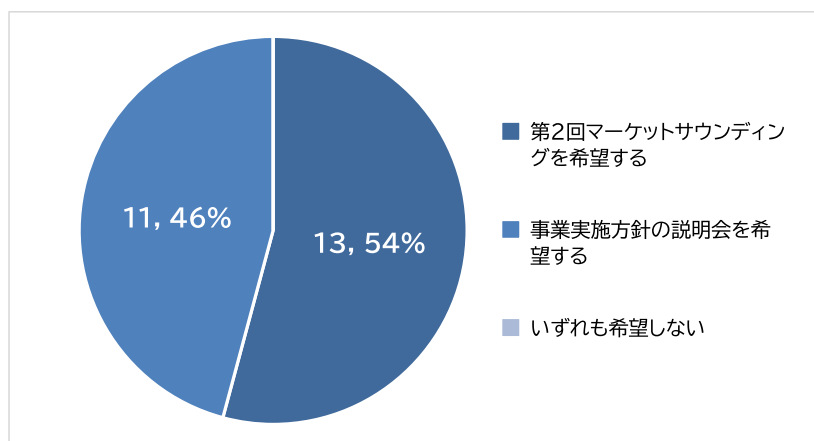
【問 4-4】今回のサウンディングにてご回答いただいた内容を踏まえ、対面での個別ヒアリングの実施を検討しております。実施時にお声がけをして良いか、ご回答をお願いいたします。

選択肢	回答数
1. 個別ヒアリングの参加を希望する	11
2. 個別ヒアリングの参加を希望しない	7



【問 4-5】今後、ウォーターPPP の導入可能性について検討を進める際に、「第2回マーケットサウンディング」「事業実施方針の説明会」等の実施を予定しています。それらの実施時にお声掛けして良いかご回答をお願いいたします。

選択肢	回答数
1. 第2回マーケットサウンディングを希望する	13
2. 事業実施方針の説明会を希望する	11
3. いずれも希望しない	0



【問 4-6】その他、ご意見等がありましたらご自由に記入してください。

⇒その他の意見では、大きく分けて「事業参画への意欲と懸念」「事業費と地元企業への影響」「公共性と行政の役割」に関する意見がありました。

- 「事業参画への意欲と懸念」については、「事業期間が 10 年間で長期なので関りは持っておきたい。管理面を考えると官民一体になるのが良い」「今までの経験と機材を活用できるよう前向きに検討したい」「ヒアリングや説明会への積極的な参加を通じてJVやSPCへの参画を検討したい」「自己資金だけでは厳しくどれくらいの資金が必要か不安」「今まで業務をしていた方々が混乱しない方法で実行してほしい」等の意見がありました。
- 「事業費と地元企業への影響」については、「業務全体の効率化というメリットが、参画企業の管理コストによって相殺されてしまう可能性は、契約設計において検証されるべき」「複数企業参加による経費増加を危惧」「地元企業が今まで行ってきた管路新設、更新が地元企業でできなくなる事は避けなければならない。災害時の早急な対応など地元企業でしかできない事等考えると、地元企業の存続は必要」等の意見がありました。
- 「公共性と行政の役割」については、「ウォーターPPP の中枢となる代表企業が、行政の担うべき公共性や責任を代替できるのか不安」という意見がありました。
- その他、「より具体的なリスク分析と、費用変動リスクを適切に反映できる契約モデルの検討が求められる」「次回の説明会でより具体的な業務内容と金額の算出などの説明を聞きたい」等の意見がありました。